平成25年9月13日第3回上峰町議会定例会は、町議場に招集された。(第5日)	
出席議員 (10名)	1番 原 田 希 2番 寺 崎 太 彦 3番 橋 本 重 雄 4番 碓 勝 征 5番 松 田 俊 和 6番 岡 光 廣 7番 吉 富 隆 8番 大 川 隆 城 9番 林 眞 敏 10番 中 山 五 雄
欠席議員 (0名)	
地方自治法 第121条の 規定により 説明のため 会議に出席 した者の職 氏名	町 長 武 廣 勇 平 副 町 長 八 谷 伸 治 教 育 長 矢 動 丸 壽 之 会 計 管 理 者 原 槇 義 幸 総 務 課 長 池 田 豪 文 企 画 課 長 北 島 徹 税 務 課 長 白 濱 博 己 住 民 課 長 江 頭 欣 宏 健康福祉課長 岡 義 行 振 興 課 長 兼 農 業 委 員 会 事 務 局 長 江 崎 文 男 生涯学習課長 吉 田 淳 教 育 課 長 小 野 清 人 文 化 課 長 原 田 大 介
職務のため 出席した 事務局職員	議会事務局長 鶴 田 良 弘 議会事務局係長 石 橋 英 次

議事日程 平成25年9月13日 午前9時30分開会（開議）

- 日程第1 請願第1号 大字江迎地区排水機設置について
- 日程第2 意見書案第3号 地方財政の充実・強化を求める意見書（案）
- 日程第3 意見書案第4号 森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保を求める意見書（案）
- 日程第4 意見書案第5号 長崎新幹線「西九州ルート」のフル規格化への協議を求める意見書（案）
- 日程第5 意見書案第6号 道州制導入に断固反対する意見書（案）
- 日程第6 討論・採決
- 日程第7 委員会の閉会中の所管事務調査の件について

午前9時29分 開議

○議長（中山五雄君）

皆さんおはようございます。ただいまの出席議員は10名でございます。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

ただいま町長より、9月9日の原田議員及び9月10日の橋本議員の一般質問での答弁の一部を訂正したいという申し出がありましたので、お諮りいたします。発言の申し出を許可することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

異議なしと認めます。武廣町長、登壇して訂正の分の説明をお願いします。

それと、武廣町長は風邪を引かれておりますので、マスクの許可をしておりますから、ひとつよろしくをお願いします。

○町長（武廣勇平君）

皆さんおはようございます。9月9日及び10日の議会での私の答弁に適切でない誤りがございました。

まず、一般質問1日目、原田希議員の一般質問におきまして、成人者が桜の寄贈を鎮西山に植樹するという形で調整できないかという質問でございましたが、成人者に対し、教育委員会を通じ御提案はできるということでございます。この点について、私の答弁の訂正を御容赦いただき、教育委員会に要請し、検討していただくというふうに訂正をお願いしたいと思います。

また、2日目の橋本重雄議員、またその他皆様方の町の財政の御懸念に対する答弁としまして、24年度末の将来負担比率の数値を97.2%というふうに答弁申し上げてまいりましたが、

80.6%の誤りであるということでございます。この点について、該当箇所につきまして、訂正をお願いしたく、議長に申し入れたところでございます。どうぞよろしくお取り計らいのほどお願いいたします。大変申しわけございませんでした。

○議長（中山五雄君）

武廣町長からの発言の訂正を許可することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

異議なしと認めます。武廣町長からの発言の訂正は許可することに決定いたしました。

日程第1 請願第1号

○議長（中山五雄君）

日程第1. 請願第1号 大字江迎地区排水機設置について、これを議題といたします。

これから紹介議員より説明をお願いいたします。

○7番（吉富 隆君）

皆さんおはようございます。ただいま議長の許可をいただきましたので、大字江迎地区排水機設置についての請願の内容を説明させていただきたいと思っております。

私も再三、行政のほうに一般質問等々でお願いしてまいりました。しかしながら、最近、大きく気象情勢が変わり、ことしにおいても大雨による災害が日本列島を駆けまわってきたと思っております。そういった中で、大字江迎地区の皆さんの請願の内容につきましては、坊所城島線を南北に、そこはちょうど高くなっていると同時に江越地区が非常に高いということになっております。そこに加えて筑後川の大関ができたおかげで、アオの水位がやはり40センチないし50センチ上がっているという状況に今現在なっております。そういった中で、この大雨が降って、農作物また家屋等々に被害を及ぼすおそれが大きく出てまいりました。

よって、排水機の設置をお願いしておられることでございます。そういったように話を聞き及んでおりますので、執行部また議員の皆さんには御理解を賜り、前に進むような形で御審議を賜りますように、心からお願いを申し上げさせていただいて、説明にかえさせていただきます。どうぞよろしくお願いをいたします。（発言する者あり）

大変失礼をしました。

請願第1号

請 願 書

平成25年8月8日

上峰町議会議長 中山五雄様

紹介議員 吉富 隆

件名 大字江迎地区排水機設置について

近年気象の急激な変化により、1時間雨量が100mm以上というゲリラ豪雨が各地で頻繁に発生しており、上峰町でも一昨年、昨年と大雨による被害がでました。特に低地域の碓・八枚地区を中心とした大字江迎地区では、上流からの水が一気に下流に押し寄せ、短時間に冠水状態となり、さらに満潮期と重なると下流の水が逆流し4～5日間は水につかった状態で、家屋の床下浸水、農地、町道の冠水等で住民生活に多大な影響が出ています。

この様な状況を早期に改善し防止する為、大字江迎地区排水機の設置をお願いします。

地方自治法第124条の規定により、上記のとおり請願書を提出します。

請 願 者

住所 上峰中村区長

氏名 原 慎 昭

住所 上峰江越区長

氏名 若松利彦

住所 上峰江迎区長

氏名 重松信文

住所 上峰碓区長

氏名 碓 恣

住所 上峰八枚区長

氏名 江頭俊治

住所 上峰九丁分区長

氏名 江口正光

以上でございます。どうぞよろしくお願いを申し上げます。

○議長（中山五雄君）

ただいま説明が終わりました。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

ないようですので、質疑の途中ですが、ただいまの請願第1号は振興常任委員会に付託の上、閉会中の継続審議とすることにしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

異議なしと認めます。よって、請願第1号は振興常任委員会に付託の上、閉会中の継続審査することに決定いたしました。

日程第2 意見書案第3号

○議長（中山五雄君）

日程第2. 意見書案第3号 地方財政の充実・強化を求める意見書（案）。

これから提出者より説明をお願いいたします。

○4番（碓 勝征君）

私のほうから意見書案第3号を提案申し上げたいと思います。

意見書案第3号

上峰町議会議員 中山五雄様

提出者 上峰町議会議員 碓 勝 征

地方財政の充実・強化を求める意見書（案）

上記の意見書（案）を別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出します。

平成25年9月13日 提出

地方財政の充実・強化を求める意見書（案）

2013年度の地方財政計画において、政府は、国の政策目的の実現のために、地方公務員の臨時給与減額に係る地方交付税減額をおし進めました。このことは、地方財政制度の根幹を揺るがすものであり、憲法が保障する地方自治の本旨からみて、容認できるものではありません。

地方交付税は地方の固有財源であり、地方交付税法第1条に規定する「地方団体の独立性の強化」、「地方行政の計画的な運営」に資するものでなければなりません。この法の目的を実現するため、地方財政計画・地方交付税については、国の政策方針のもとに一方向的に決すべきではなく、国と地方の十分な協議を保障した上で、そのあり方や総額について決定する必要があります。さらに、被災地の復興、子育て、医療、介護などの社会保障、環境対策など地方自治体が担う役割は増大しており、地域の財政需要を的確に見積もり、これに見合う地方交付税総額を確保する必要があります。

以上のことから、公共サービスの質の確保と地方自治体の安定的な行政運営を実現するため、2014年度の地方財政計画、地方交付税総額の拡大にむけて、政府に次のとおり対策を求めます。

記

1. 地方財政計画、地方交付税総額の決定に当たっては、国の政策方針に基づき一方向的に決するのではなく、国と地方の協議の場で十分な協議のもとに決定すること。
2. 地方公務員給与費の臨時給与削減により減額した給与関係経費を復元すること。
3. 地域の防災・減災に係る必要な財源は通常の予算とは別枠で確保するとともに、地方交付税などの一般財源と地方債などの特定財源の振替は現に慎むこと。
4. 地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年9月13日

佐賀県上峰町議会

内閣総理大臣 安倍 晋三 様

内閣官房長官 菅 義偉 様
総務大臣 新藤 義孝 様
財務大臣 麻生 太郎 様
内閣府特命担当大臣 甘利 明 様
(経済財政政策担当)
経済産業大臣 茂木 敏充 様

以上でございます。

○議長（中山五雄君）

説明が終わりました。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

ないようですので、意見書案3号の質疑を終結いたします。

これから意見書案第3号を採決いたします。

本案について賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、意見書案第3号は可決されました。

日程第3 意見書案第4号

○議長（中山五雄君）

日程第3. 意見書案第4号 森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保を求める意見書（案）。

これから提出者より説明をお願いいたします。

○4番（碓 勝征君）

引き続き第4号を申し上げます。

意見書案第4号

上峰町議会議員 中山五雄 様

提出者 上峰町議会議員 碓 勝 征

森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保を
求める意見書（案）

上記の意見書（案）を別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出します。

平成25年9月13日 提出

森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する
地方の財源確保を求める意見書（案）

地球温暖化防止のための温室効果ガスの削減は、我が国のみならず地球規模の重要かつ喫緊の課題となっており、森林のもつ地球温暖化の防止や国土の保全、水資源の涵養、自然環境の保持など「森林の公益的機能」に対する国民の関心と期待は大きくなっている。

また、我が国は平成25年度以降においても、京都議定書目標達成計画に掲げられたもの（第1約束期間における温室効果ガス排出削減義務6%のうち、3.8%を森林吸収量で確保）と同等以上の取組みを推進することとしている。

このような経緯も踏まえ、「地球温暖化対策のための石油石炭税の税率の特例措置」が平成24年10月に導入されたが、用途はCO₂排出抑制対策に限定されており、森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保については、「早急に総合的な検討を行う」との方針に止まっている。

もとより、地球温暖化防止をより確実なものとするためには、森林の整備・保全等の森林吸収源対策や豊富な自然環境が生み出す再生可能エネルギーの活用などの取組みを、山村地域の市町村が主体的・総合的に実施することが不可欠である。

しかしながら、これら市町村では、木材価格の暴落・低迷や林業従事者の高齢化、後継者不足など厳しい情勢にあり、その結果、山そのものが荒廃し、自然災害等の脅威に国民の生命財産が脅かされるといった事態が生じている。

これを再生させることと共に、森林吸収源対策などの地球温暖化対策に取り組むための恒久的・安定的な財源確保を講ずることが急務である。

よって、下記事項の実現を強く求めるものである。

記

自然災害などの脅威から国民の生命財産を守るための森林・林業・山村対策の抜本的な強化をはかることに加え、二酸化炭素吸収源として最も重要な機能を有する森林の整備・保全等を推進する市町村の役割を踏まえ、「石油石炭税の税率の特例」による税収の一定割合を、森林面積に応じて譲与する仕組みの構築を強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年9月13日

佐賀県上峰町議会

内閣総理大臣 安倍 晋三 様
財務大臣 麻生 太郎 様
総務大臣 新藤 義孝 様

以上でございます。

○議長（中山五雄君）

説明が終わりました。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

ないようですので、意見書案第4号の質疑を終結いたします。

これから意見書案第4号を採決いたします。

本案について賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、意見書案第4号は可決されました。

日程第4 意見書案第5号

○議長（中山五雄君）

日程第4. 意見書案第5号 長崎新幹線「西九州ルート」のフル規格化への協議を求める意見書（案）。

これから提出者より説明をお願いいたします。

○6番（岡 光廣君）

皆さんおはようございます。意見書案第5号につきましては、読み上げて説明にかえさせていただきます。

意見書案第5号

上峰町議会議員 中山五雄様

提出者 上峰町議会議員 岡 光 廣

長崎新幹線「西九州ルート」のフル規格化への
協議を求める意見書（案）

上記の意見書（案）を別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出します。

平成25年9月13日 提出

長崎新幹線「西九州ルート」のフル規格化への
協議を求める意見書（案）

長崎新幹線「西九州ルート」は、2008年3月に国土交通省から鉄道建設・運輸施設整備支援機構に対し工事实施計画の認可がおり、同年4月28日に嬉野市において武雄温泉～諫早間の起工式が執り行われた。また、2012年6月には新たに諫早～長崎間の認可もおり、武雄温

泉～長崎まで標準軌道（フル規格）での整備として現在工事が進められている。

また、武雄温泉～新鳥栖間は既存の長崎本線を利用するため、狭軌から標準へ切り替えができるフリーゲージトレインの導入が前提とされている。

既存の長崎本線の問題として武雄温泉～新鳥栖間には93個所の踏切がある。新幹線化によって、運行列車は現在以上に増便される予定であるが、踏切の安全対策には新幹線整備の予算はついていない。また、線路による町の分断状況は更に悪化するものとする。そのような中、武雄市においては、街中の路線を高架化することによって、安全な街づくりが進められている。

また、関西圏や中部への行き来は、フリーゲージトレインでは博多駅で山陽新幹線への乗り換えが基本である。これからの西九州地域全体の経済、観光を活性化するためには、関西圏と西九州が直接結ばれることが大事であり、高速交通体系の確立は急務である。

そのためには、新鳥栖～長崎間をフル規格で整備することが重要となってくる。

フル規格へは佐賀県の地元負担金が約800億円と多額であることが大きな課題であることは充分理解できるものの、これからの西九州地域全体の将来を浮揚するために、佐賀県、長崎県、国、JRの4者でフル規格への協議を行うことを強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年9月13日

佐賀県上峰町議会

佐賀県知事 古川 康 様

以上、よろしく申し上げます。

○議長（中山五雄君）

説明が終わりました。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

ないようですので、意見書案第5号の質疑を終結いたします。

これから意見書案第5号を採決いたします。

本案について賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、意見書案第5号は可決されました。

日程第5 意見書案第6号

○議長（中山五雄君）

日程第5. 意見書案第6号 道州制導入に断固反対する意見書(案)。

これから提出者より説明をお願いいたします。

○4番(碓 勝征君)

引き続きまして、意見書案第6号を申し上げます。

意見書案第6号

上峰町議会議員 中山五雄様

提出者 上峰町議会議員 碓 勝 征

道州制導入に断固反対する意見書(案)

上記の意見書(案)を別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出します。

平成25年9月13日 提出

道州制導入に断固反対する意見書(案)

我々町村議会は、平成20年以来、町村議会議長全国大会において、その総意により「住民自治の推進に逆行する道州制の導入は行わないこと。」を決定し、本年4月15日には、全国町村議会議長会が「町村や国民に対して丁寧な説明や真摯な議論もないまま、道州制の導入が決定したかのごとき法案が提出されようとしていることは誠に遺憾である。」とする緊急声明を行った。さらに、7月18日には「道州制は絶対に導入しないこと。」とする要望を決定し、政府・国会に対し要請してきたところである。

しかしながら、与党においては道州制導入を目指す法案の国会への提出の動きが依然としてみられ、また、野党の一部においては、既に「道州制への移行のための改革基本法案」を第183回国会へ提出し、衆議院内閣委員会において閉会中審査するとなっているなど、我々の要請を無視するかの動きをみせている。

これらの法案は、道州制導入後の国の具体的なかたちを示さないまま、期限を区切った導入ありきの内容となっており、事務権限の受け皿という名目のもと、ほとんどの町村においては、事実上の合併を余儀なくされるおそれが高いうえ、道州制はもとより再編された「基礎自治体」は、現在の市町村や都道府県に比べ、住民と行政との距離が格段に遠くなり、住民自治が衰退してしまうことは明らかである。

町村はこれまで国民の生活を支えるため、食料供給、水源涵養、国土保全に努め、伝統・文化を守り、自然を活かした地場産業を創出し、住民とともに個性あるまちづくりを進めてきた。それにもかかわらず、効率性や経済性を優先し、地域の伝統や文化、郷土意識を無視してつくり上げる大規模な団体は、住民を置き去りにするものであり、到底地方自治体と呼べるものではない。多様な自治体の存在を認め、個々の自治体の活力を高めることが、ひいては、全体としての国力の増強につながるものであると確信している。

よって、我々上峰町議会は、道州制の導入に断固反対する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年9月13日

佐賀県上峰町議会

内閣総理大臣 安倍 晋三 様
衆議院議長 伊吹 文明 様
参議院議長 山崎 正昭 様
内閣法第九条の第一順位
指定大臣（副総理） 麻生 太郎 様
内閣官房長官 菅 義偉 様
総務大臣 新藤 義孝 様

以上でございます。

○議長（中山五雄君）

説明が終わりました。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

ないようですので、意見書案第6号の質疑を終結いたします。

これから意見書案第6号を採決いたします。

本案について、賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、意見書案第6号は可決されました。

日程第6 討論・採決

○議長（中山五雄君）

日程第6. 討論・採決。

議案第35号 上峰町子ども・子育て会議条例の討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

討論なしと認めます。

これより議案第35号を採決いたします。本案は原案のとおり決することに賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、議案第35号は原案のとおり可決されました。

議案第36号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

討論なしと認めます。

これより議案第36号を採決いたします。本案は原案のとおり決することに賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、議案第36号は原案のとおり可決されました。

議案第37号 上峰町税条例の一部を改正する条例の討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

討論なしと認めます。

これより議案第37号を採決いたします。本案は原案のとおり決することに賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、議案第37号は原案のとおり可決されました。

議案第38号 上峰町国民健康保険条例の一部を改正する条例の討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

討論なしと認めます。

これより議案第38号を採決いたします。本案は原案のとおり決することに賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、議案第38号は原案のとおり可決されました。

議案第39号 上峰町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の討論に入ります。
討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

討論なしと認めます。

これより議案第39号を採決いたします。本案は原案のとおり決することに賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、議案第39号は原案のとおり可決されました。

議案第40号 上峰町公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

討論なしと認めます。

これより議案第40号を採決いたします。本案は原案のとおり決することに賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、議案第40号は原案のとおり可決されました。

議案第41号 上峰町農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

討論なしと認めます。

これより議案第41号を採決いたします。本案は原案のとおり決することに賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、議案第41号は原案のとおり可決されました。

議案第42号 平成25年度上峰町一般会計補正予算（第4号）の討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

討論なしと認めます。

これより議案第42号を採決いたします。本案は原案のとおり決することに賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、議案第42号は原案のとおり可決されました。

議案第43号 平成25年度上峰町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）の討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

討論なしと認めます。

これより議案第43号を採決いたします。本案は原案のとおり決することに賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、議案第43号は原案のとおり可決されました。

議案第44号 平成25年度上峰町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）の討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

討論なしと認めます。

これより議案第44号を採決いたします。本案は原案のとおり決することに賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、議案第44号は原案のとおり可決されました。

議案第45号 平成25年度上峰町土地取得特別会計補正予算（第1号）の討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

討論なしと認めます。

これより議案第45号を採決いたします。本案は原案のとおり決することに賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、議案第45号は原案のとおり可決されました。

議案第46号 平成25年度上峰町農業集落排水特別会計補正予算（第1号）の討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

討論なしと認めます。

これより議案第46号を採決いたします。本案は原案のとおり決することに賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、議案第46号は原案のとおり可決されました。

議案第52号 みやき町の施設（町道中津隈黒木線）の区域内設置についての討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

討論なしと認めます。

これより議案第52号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、議案第52号は原案のとおり可決されました。

議案第53号 平成24年度（繰越分）農業集落排水事業〔機能強化〕坊所地区汚水処理施設機械電気設備工事の請負契約の締結についての討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

討論なしと認めます。

これより議案第53号を採決いたします。本案は原案のとおり決することに賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、議案第53号は原案のとおり可決されました。

議案第54号 上峰町固定資産評価審査委員会委員の選任についてを議題といたします。

これより討論を省略して議案第54号を採決いたします。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中山五雄君）

ないようですので、議案第54号を採決いたします。本案について同意することに賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、議案第54号 上峰町固定資産評価審査委員会委員の選任については同意することに決定いたしました。

日程第7 委員会の閉会中の所管事務調査の件について

○議長（中山五雄君）

日程第7. 委員会の閉会中の所管事務調査の件についてを議題といたします。

お手元に配付のとおり、各委員長から会議規則73条の規定により、所管事務の閉会中の継続調査の申し出がっております。

お諮りをいたします。委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに賛成の皆さんの起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（中山五雄君）

起立全員であります。よって、本件につきましては、委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

これで本日の日程は全部終了いたしました。

これをもちまして、平成25年第3回上峰町議会定例会を閉会いたします。御協力大変ありがとうございました。大変お疲れさまでございました。

午前10時9分 閉会

上峰町議会会議規則第127条の規定により、ここに署名する。

平成 年 月 日

上峰町議会議長 中山五雄

上峰町議会議員 碓 勝 征

上峰町議会議員 松 田 俊 和